



トランプゲーム さあ、どれにする？

のえるの森

(和幸園芸術の森 デイサービスセンター)



外は雪ですが温室の中は綺麗なお花がたくさん咲いていました



駒岡の熱帯植物園に行きました



ミュージックベルの演奏です



常盤中学校のみなさんがキター(°▽°)ー!!

1月27日（水）常盤中学校1年生100名が当法人へボランティア活動のため来園されました。活動内容としては、入居施設ご利用者の余暇活動の1つとして、居室窓から見えるところへ雪像を制作していただきました。また、デイサービスご利用者へは、絵手紙のプレゼントをいただきました。ご利用者は皆様大変喜び、大好評でした。

今回のボランティア活動にあたり、常盤中学校の生徒達は、「福祉」について自分たちで調べ、積極的に学ばれており、当法人職員による「福祉」についての出前講座を行った際にもたくさんの質問をいただき、学びを深めようとする熱心な姿がみられました。その姿に、福祉の世界で働くものとして大変喜ばしく思うとともに、生徒達の将来に大きな期待を持つことができました。



亀に乗ってハイ、チーズ！



素敵な絵手紙、ありがとう



夜はキャンドルを燈すと一段と綺麗に。

今年度より、常盤中学校とのボランティア活動を通じた交流を始めたところでありますが、当法人と致しましては地域福祉、福祉教育の発展に携わる機会を持てることを大変有意義に思っております。微力ではございますが、これからも地域福祉、福祉教育の発展に取組んでいきたいと考えておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

最後になりますが、常盤中学校教諭並びに生徒の皆様、本当にありがとうございました。



完成しましたー！イエー！



絵手紙のプレゼントです

障がい者支援施設グリーンハイム改築工事着工へ



※完成予想模型

障がい者支援施設グリーンハイムは、昭和48年11月建設、平成7年一部増築いたしましたが、本館は既に建築後37年が経過、各所の損傷が著しく、耐震構造でないことから早急に改築をしなければならない状況でした。

昭和47年11月に設立した当法人は、平成24年11月で開設40年を迎えるにあたり、平成19年11月法人内部に改築・内部改修に向けたプロジェクトチームを設置して改築か改修の両面での検討を行ってまいりました。（平成21年4月プロジェクトチームからの報告書が提出されました）

平成21年6月に札幌市より耐震化に向けた改築意向調査があり、これを受けて8月に平成22年度国の耐震化対策補助申請と老朽建物改築計画を提出いたしました。

本改築計画には、北海道並びに札幌市の格別のご理解を得て、本年度中に全体100床中、82床分（本館）の改築を完了することとして、平成22年5月着工、12月完成移転、本館解体、新館・訓練室・和幸園と渡り廊下で結ぶ建設等、全体工事を平成23年3月中旬完成を目指し、工事を進めることといたしました。

完成後の建物概要

- 1 周囲の自然・地形を生かした配置とし、玄関アプローチには石山軟石を使った外観とします。
- 2 外断熱工法を採用し、1年を通して温度むらの無い快適な室内環境を確保すると共に、ランニングコストの低減を考慮します。
- 3 建物の構成は、1階に事務室、医務室、厨房、売店などの管理・サービス部門とし、2・3階に居室部門を設けます。中庭を2ヶ所設け、できるだけ明るく、風通しの良い空間を確保します。
- 4 2、3階共二人室12室、個室17室 合計82床。
二人室においてもプライバシー保護を考慮、各自の窓エリアを確保します。
- 5 各階に食堂・居間スペース4ヵ所を設け、小グループでの介護、ユニット毎での食事が出来る配置とします。
- 6 トイレは居室近くに分散化して、全ての車椅子での対応が出来る広さを確保、4名に1ヵ所程度の数を設置します。

改築建物の規模

改築建物（RC造3階建） 延4,310.66㎡ 渡り廊下（鉄骨造平屋建） 344.60㎡ ポイラー棟（鉄骨造平屋建） 45.75㎡



障がい者支援施設 グリンハイム

毎年2月と3月に1度ずつある、施設内の一角を喫茶風にアレンジし利用者の皆さんにケーキやコーヒー、抹茶などをふるまう季節喫茶という行事が今年もグリンハイムで行われました。

今年は開店10時からいつもの勢いはなく、お客さんはチラホラと少ない…あれ？今年はおしやという雰囲気でしたが、午後になると例年通りに、たくさんの方が来店してくれ、賑やかな季節喫茶となりました。

今回は今までのメニューになかった「チーズタルト」「イチゴロールケーキ」などが追加され、利用者は笑顔満点☆相変わらずの大好評で無事終了しました。

やっぱり今年も大人気の季節喫茶は、来年さらに利用者の希望に添って笑顔が溢れるものにしていきたいと思います。



写真を撮られるのは恥ずかしいな…☆



どれにしようかな？みんな美味しそうだなあ…



美味しいケーキとオレンジジュースですよ。

特別養護老人ホーム 和幸園

3階ひなまつりのお楽しみ会

3月6日（土）、和幸園で毎月恒例の「お楽しみ会」でひな祭りにちなんだレクリエーションを開催しました。お雛様に扮した〇〇相談員の艶やかな姿にウツトリしながら、ひなあられなどのお菓子を舌鼓をうち、笑いのなかにも和やかなムードがあり大変微笑ましい会となりました。

和幸園ではこのほかにもクッキングを中心とした「お楽しみ会」を毎月一回開催しております。今後も利用者の皆さまに喜んでいただけますよう、皆さまの声をたよりにアイデアを振り絞っていきたくと考えておりますので期待して下さい。



お雛様？と一緒にハイ、チーズ（笑）

和幸園ゲーム大会

3月11日（木）、例年であれば新春に行っていた「新春ゲーム大会」でしたが、今年は時期がずれてしまい、「和幸園ゲーム大会」と称して開催され、ボーリングや輪投げ、玉入れ、釣りゲーム、百人一首などのゲームを皆さままで楽しみました。

普段のレクリエーション以上にみせる利用者さんの力の入れように、まだまだ元気な皆さまの姿が眩しく映っていました。

和幸園では、それぞれの季節に合わせた様々な催し物を企画しているほか、これから暖くなるシーズンには外出行事にも積極的に取り組んでおりますので、みなさんにどこかでお会いすることあると思いますので、そんな時は気軽にお声掛け下さい。



乙女のお～真剣勝負なのよ～



美女が釣れたあー（！？）

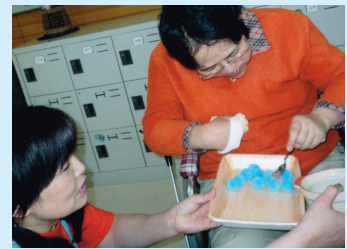
生活介護事業所 グリンハイム

身体の不自由な方々にとって今季も厳しい冬でした。一人での外出が制限され通院など、よほどのことがない限り外へ出る機会が極端に減った方。毎日の買い物の為に、やむを得ず危険を冒して雪道を、電動車椅子に乗ったり、ようやく歩いて、出かけていた方々もいらっしゃいます。ヘルパー利用など社会資源を生かして生活をと手立てを探っていますが、様々なご事情があるので簡単にはいかないのが実情です。せめて当事業所にいらした時には、肩の力を抜いていただいて、いっぱい笑っていただいて…と日課を組み立ててきました。

ようやく雪解け春になろうとしています。さあ春の計画を立てましょう！



春を迎えよう



豆・まめりレー



チョコ作り

和幸園デイサービスセンター

平成21年度、季節に合わせた作品を多く作る事が出来ました。

初めは職員が考え出して一緒に行ってきたことでしたが利用者の方から「次は何を作るの?」「行事が済むと寂しくなるから直ぐに次の作ろう」と積極的に声がかかるほど楽しみにされています。今回はその作品の一部をお見せいたします。現物を見せる機会を作り多くの方に和幸園デイサービスの利用者の方々が作られた作品をお見せできたらいいなと思っています。



手工芸「あじさい」



梅に鶯・利用者の俳句も添えて

和幸園芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」

寒い冬は暖かい室内で様々なレクリエーションやおやつ作り等を行い、いつも笑い声がたえませんでした。最後まで正しく伝言を回す「伝言ゲーム」では、顔と顔を寄せ合い少し恥ずかしい気持ちもありながら、こっそりと伝えます。ついつい声が大きくなり時には「皆に聞こえてるよ!」なんてこともありました。おやつの中には、皆さんでドラ焼きや白玉ぜんざいを作って食べたり、バレンタインデーにはチョコフォンデュで（女性ばかりでしたが）お腹も心も一杯になりました。



早く桜が咲きますように ～タペストリー作り～



手づくりチョコフォンデュ



「伝言ゲーム」うまく伝わるかな?



職員インタビュー

今回は、居宅介護支援事業所でケアマネージャーをしている椿野美貴さんと、和幸園で事務員をしている大坪弘治さんです。

Q1 この仕事を選んだ理由やきっかけはなんですか？

椿野 以前はずっと介護職をしていたのですが、腰を痛めて仕事を続けられなくなり、ケアマネージャーになろうと思ったのがきっかけです。この仕事の前に事務の仕事もしていたのですが体を壊して考えた時に福祉に進みたいと思いました。

大坪 以前は医療系の職場に13年勤めて、ひまわり号のボランティアや介護保険、在宅の立ち上げに携わりました。前の職場では医者がいないと何もできなかったのでも、自分たちの発想で仕事ができる福祉の仕事に就きたいと思いました。

Q2 この仕事をしていて充実感を感じる時はいつですか？

椿野 利用者さんから「良かったあ」という気持ちや「助かったあ」という想いが伝わった時に充実感を感じました。

大坪 現場に近い職種なので利用者さんやご家族喜んで利用されている様子が伝わってきます。着任して約半年経ちましたが利用者さんに良い環境とサービスを提供できる職場だと感じています。

Q3 今、ハマっているものはなんですか？

椿野 お抹茶をたてて飲むことです。なんか落ち着くんですよ。あと小さい頃から泳ぐことが好きです。プールに行ったら営業時間終了まで泳いでいることがありました。



大坪 弘治さん



椿野 美貴さん

大坪 野球にハマっています。東京ヤクルトスワローズが大好きなんです。自分自身も朝野球をやっている夏は早朝に野球をやってから会社に行くこともありました。高校野球を見ても選手のことで気づいたことのメモをとったりします。

Q4 将来の夢はなんですか？

椿野 ゆっくり旅をしたいですねー。アンコールワット展覧会を見て、動物の神様にとても興味を持ったのでアンコールワットに行きたいです。

大坪 奥さんと二人で石川県の能登か沖縄に住みたいです。何回か行ってるんですがのんびりしている環境が好きです。

実は栄養士の資格をお持ちで昼休みに料理をしている椿野さんと豊富な知識と話題でいつも周りを明るくする大坪さん、みなさんもぜひ声をかけて下さい。

職員かわら版

北海道ハピニス グリンハイムバレー部（グリンピース）の佐藤です。平成20年9月にバレー部を発足し月2、3回ぐらいのペースでやっています。バレー経験者はいなく皆で楽しくやっています！ただ勤務がシフト制なのでなかなか人が集まりにくい状況です。そのなかでも楽しくやっていますが一緒に練習していただける方練習試合していただけるチーム募集しています。又最近はソフトバレーも始めようと思っています。一緒にバレーをしてストレス解消しましょう！



■ 編集後記 ■

そろそろ北海道にも桜の花が咲く頃となって参りました。札幌の開花はどうやらG.W.に間に合ってくれなさそうです。

私たち北海道ハピニスでは入所のかたや通所でお越しいただいている方々に、季節の移ろいを肌で感じていただけるよう、可能な限りで外出行事を企画し、みなさんに参加していただいております。

今年度も様々な企画を練っておりますが、みなさんのほうでオススメのスポットがありましたらドシドシ情報を下さい！

広報委員（砂山 石橋 吉田 川口 中野 山田）



社会福祉法人 北海道ハピニス

やさしさと思いやり SINCE 1972

障がい者支援施設 グリンハイム

〒005-0849 札幌市南区石山933番地3
TEL.011-591-5211 FAX.011-591-5231
グリンハイム短期入所事業

グリンハイム診療所

TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063

特別養護老人ホーム 和幸園

〒005-0849 札幌市南区石山932番地3
TEL.011-591-5210 FAX.011-592-5063
和幸園短期入所生活介護事業

地域事業部

〒005-0842 札幌市南区石山2条3丁目14-31
札幌市南区介護予防センター石山・芸術の森
和幸園指定居宅介護支援事業所
TEL.011-592-7727 FAX.011-592-7775

和幸園ホームヘルプサービス事業所（高齢者）
グリンハイムホームヘルプサービス事業所（障がい者）
TEL.011-592-7827 FAX.011-592-7775

和幸園芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」
〒005-0850 札幌市南区石山東7丁目1-55
TEL.011-594-2077 FAX.011-594-2088

生活介護事業所グリンハイム
〒005-0849 札幌市南区石山933番地3
TEL.011-591-5211 FAX.011-591-5231

和幸園デイサービスセンター
〒005-0849 札幌市南区石山932番地3
TEL.011-592-7710 FAX.011-592-5063

● お知らせ／ 個人情報保護法について

機関誌に利用者の写真を掲載する場合、本人の同意が必要となりますが、当施設においても本人及び家族の同意を得てから掲載させていただきます。